

- P2 経営支援レポート  
元気印 ズームアップ
- P4 青年部だより
- P5 女性部だより
- P6 Information 商工会だより
- P8 掲示板

# ニュースクリップ News Clip

あ き ひと しょう こう にん  
商きない工らす人びと ふくしま商・工・人

2019.10.1  
Vol. 386



P2に掲載

親子二人三脚  
お客様に喜んでいただける菓子づくり  
松川町・松月堂菓子店



P3に掲載

心を込めたおもてなし!  
顧客ニーズを捉えた  
サービスの向上を目指して

檜枝岐村・有限会社 かぎや



元気印

経営支援レポート

# ズーム

# アップ

県内2地域の商工会からがんばっている会員企業をご紹介します。  
みなさんの経営のヒントになるお話もたくさんいただきました。  
是非、ご感想を福島県商工会連合会までEメールにてお寄せください。  
(f-wing@do-fukushima.or.jp)



## 会津

檜枝岐村商工会

心を込めたおもてなし！  
顧客ニーズを捉えたサービスの向上を目指して



有限会社 かぎや  
代表取締役 星 茂俊氏

住所 〒967-0525  
南会津郡檜枝岐村字居平679  
連絡先 TEL 0241-75-2014  
URL <http://www.kagiya-ryokan.com/>

### 【事業所紹介】

当館は、檜枝岐村で明治25年に創業し約120年の歴史をもつ家族経営の旅館です。昨年、前代表者である父から事業承継し現代表が6代目として従事しております。当館の自慢は、アルカリ単純泉の「古代檜風呂」と四季折々に採取する地の山菜やきのこ、自家栽培した野菜、村内養魚場で養殖したイワナ等をふんだんに使ったヘルシーな「山人料理（檜枝岐村の郷土料理）」、檜枝岐村の名物である「裁ちそば（のした蕎麦生地を何枚も重ね、布を裁つように切る檜枝岐独特の製法）」です。食事をお出しする際には、料理の特徴や使用した山菜・



きのこの説明、採取時のエピソード等も織り交ぜながら提供することでお客様の心に残るサービスを心がけております。新たに始めた「女性宿泊客限定選べる浴衣サービス」や「南会津の地酒飲み比べセット」も大変好評をいただいております。尾瀬や檜枝岐村に興味のあるお客様に向けて、facebookやInstagramなどのSNSを活用しながら花の開花状況や登山情報など旬な地域情報の発信を心がけています。

これからもお客様に喜んでいただけるサービスを社内で検討しながら取り入れていければと考えております。



### 【商工会の支援内容】

平成26年に商工会から持続化補助金の活用提案、申請～実行支援を受け、HPのリニューアルとリーフレットを作成しました。昨年は、当館利用者からの直接的な意見・要望を収集し現状分析する手段として、南会津商工会広域連携事業で実施した「需要動向調査」の活用提案を受け参加しました。日々の経営の中で見落としがちになっていた部分が「お客様の声」として収集・分析した形で可視化されたことで、軽微な対応で改善できる部分については早急に改善策を講じることができましたし、お客様からの未充足ニーズ等については既存サービスをブラッシュアップしていくうえでも非常に参考になりました。今春には、新たな事業活動を組み込んだ中期的な事業計画を策定し経営革新計画の承認を受けました。あわせて、今年度の持続化補助金を活用し、お客様からかねてから要望のあった食堂座敷への高座椅子・膳セットを導入し、長時間食事していても疲れにくい快適な食事環境を整備いたしました。早速、高齢のお客様を中心として好評をいただいております。

商工会には、補助金等経営支援施策の活用提案から事業計画書作成～実行まで、私たち事業者と一緒に支援していただいています。これからも、顧客ニーズの変容に対応しながら経営を維持していくために各種経営支援施策等について継続的に情報提供をよろしくお願い致します。



## 県北

松川町商工会

親子二人三脚  
お客様に喜んでいただける菓子づくり



松月堂菓子店  
代表 安田 敏人氏

住所 〒960-1241  
福島市松川町字中町26  
連絡先 TEL・FAX 024-567-3101  
営業時間 7:30～19:00  
定休日 毎週水曜日

### 【事業所紹介】

奥州街道の宿場町「八丁目宿」として栄えた福島市松川町の中心部に昭和元年に創業した老舗の和菓子店です。東北自動車道松川スマートインターチェンジから1本の道沿いで交通の便が良く、10台駐車できる駐車場を完備しています。

先代より昨年6月に事業承継し、現在の店主は3代目。同時期に4代目にあたる息子さんが宮城県多賀城市にある洋菓子店で4年半の修行を経て戻り、現在では親子で菓子作りをしてい



ます。店主は和菓子職人として40年の大ベテランで、息子さんは洋菓子の職人。

創業当時から自家製餡のまんじゅうや最中といった定番和菓子を主に、家庭で作ることが少なくなった「餅」や「おふかし」などの注文も受けています。長年地元のお客様に愛される人気商品は「きんとんまんじゅう」です。そんな生粋の和菓子店ですが、4代目が戻ってきてからマカロンやケーキといった洋菓子も提供するようになりました。

### 【商工会の支援内容】

修行から戻られた息子さんはすぐに青年部に加入。青年部活動において特産品開発に携わり、地元農業者との交流が生まれました。規格外のフルーツはジュースなどの加工用として驚くほど安い値段で業者に引き取ってもらっている現状を知り、そのようなフルーツを洋菓子の材料として使い始めるようになりました。

しかし、洋菓子の消費額が大きい若年層をターゲットとしたいのですが既存の客層は地元の高齢者が多く、店舗も店名も和菓子店のイメージが強いことから、どのように若い世代のお客様を呼び込めるかなどの悩みを青年部の会議の後などに経営指導員に相談しました。

商工会が主催するセミナーに参加し戦略マップを作成。そこから見えてきた課題を経営指導員、専門家の先生の支援をいただきながら一つ一つ解決させることにしました。今年は店舗の改装、商品に対する消費者ニーズ調査と商品ブラッシュアップなど若年層を顧客に取り込むための事業に取り組んでいます。今後は生産性を高めるための設備拡充を図る予定です。

### 【さらなるチャレンジ】

～いつの時代でもお菓子はお客様に笑顔をもたらす～  
時代が変わってもお菓子の優しい甘さは人々の心を幸せにしてくれます。それは万国共通。年々増加している訪日外国人観光客ですが、来年の東京五輪では福島市も競技会場になっているため、福島県にも多くの外国人観光客が来県されることでしょうか。そんな機会を逃さないため、インバウンド対策として英語表記のリーフレット作成やお土産品として取り扱ってもらえるようにバイヤーとの商談会へ参加するなど販路拡大のためにチャレンジしていきます。商工会や専門家、よろず支援拠点のコーディネーターの皆さんが連携しバックアップしてくれるのでとても心強いです。

親子二人三脚で人々を幸せにできる力を持つお菓子で地域に貢献できるようなお店をこれからも続けていきます。

# 女性部だより



地域に響け！  
朗らかに  
活気あふれる  
女性の力

福島県商工会  
女性部連合会

## 令和元年度東北六県・北海道商工会女性部員交流研修会 第19回東北六県・北海道商工会女性部主張発表ブロック大会



福島県代表 渡辺成美さん



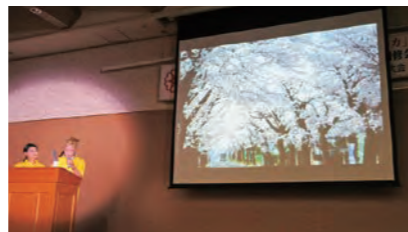
(有)金水晶 齋藤美幸氏



福島県女連会長 二瓶恵美子



県北地区 観光PR



相双地区 観光PR



物産展の様子

令和元年度東北六県・北海道商工会女性部員交流研修会、第19回東北六県・北海道商工会女性部主張発表ブロック大会は、令和元年7月2日～3日、福島市飯坂町「穴原温泉・吉川屋」にて開催されました。福島県内女性部員は初日は初夏にぴったりの浴衣で、二日目はキビタン色のポロシャツを身にまとい、県外参加者をお迎えいたしました。

約360名の東北六県・北海道の女性部員を一堂に会したブロック大会では、本県からは浅川町商工会女性部副部長の渡辺成美さんが出場し、「花火の里浅川町の魅力」と題し、花火大会の魅力や「あさまるくん」を制作するまでの背景などを発表し、優秀賞に選ばれました。

物産展「福島おもてなし市場」では県内各地の特産品を全15店舗出店し、いらしたお客さんの旅のお土産になりました。

基調講演では、『日本酒はふるさとの誇り』と題し、金水晶の齋藤さんによる日本酒の製造から、販売にかける熱い気持ちを自身の体験談を通じお話いただきました。

翌日は、県内各地区の趣向を凝らした観光PRを発表しました。

福島県外からいらしていただいた方への福島の魅力をPRすることには留まらず、県内参加者が「暮らしている地域以外のことを知れる良い機会だった。ふくしまのきれいな景色や伝統など、魅力を改めて見つけることができました。とても良かった」とおっしゃっていたのは記憶に残っています。

# 青年部だより

## 青年部主張発表大会 我妻祐輔さん(ひがし) 東北北海道ブロック大会へ出場!

令和元年度商工会青年部トップセミナー開催

令和元年7月5日、白河市「白河文化交流館コミネス」において令和元年度商工会青年部トップセミナーが開催されました。

県内6地区の代表者が常日頃、青年部活動において抱えている想いを発表する主張発表福島県大会では、「いとみらい～大輪の花を咲かせる為に～」と題し発表した、県南地区代表の我妻祐輔さん(ひがし)が栄えある最優秀賞(県知事賞)に輝きました。

また、主張発表者に対する応援として、地区ごとにユニークな応援合戦が行われ、今年度はいわき地区が優勝地区に選ばれました。



各地区主張発表者



県南地区代表の我妻祐輔さん

県大会成績 ※優良賞は発表順

最優秀賞	県南地区代表	我妻 祐輔	ひがし商工会
優秀賞	会津地区代表	遠藤 俊樹	猪苗代町商工会
優良賞	いわき地区代表	押田 有二	四倉町商工会
優良賞	県中地区代表	吉田 真也	船引町商工会
優良賞	県北地区代表	高橋 健	飯坂町商工会
優良賞	相双地区代表	大河内俊樹	鹿島商工会



最優秀賞授与



主張発表大会

## 商工会青年部主張発表東北・北海道ブロック大会開催

令和元年8月29日、郡山市「郡山ビューホテルアネックス」において第26回東北六県・北海道商工会青年部員交流研修会並びに商工会青年部主張発表東北・北海道ブロック大会が開催されました。主張発表大会では、福島県代表の我妻祐輔さん(ひがし)が堂々とした素晴らしい発表で優秀賞を獲得しました。惜しくも最優秀賞とはなりませんが、主張発表を通じて地元を想う熱い気持ちは伝わったと感じられました。



優秀賞授与(福島県代表 我妻祐輔さん)

今回の東北六県・北海道商工会青年部員交流研修会は10年ぶりの福島県開催となりました。

各地からの400名を超える参加者を迎えるため、県青連役員をはじめ開催地となる郡山地区の青年部員等多くの方々がこの日のために準備を進めてきました。関係者の皆様の多大なるご協力により素晴らしい大会が盛大に開催できたことうれしく感じております。この大会を契機として、青年部員の絆がより深まることを期待致します。



各道県主張発表者



森会長挨拶



渡辺県青連会長挨拶



舊田県連会長挨拶

# 交流人口の増加による 地域の賑わいづくりと元気な個店づくりを目指して

**地域活性化**  
**交流人口増加の模索**  
 地域の活性化に向け、交流人口の増加を図る必要があるとの考えから、市支所・地元地域振興団体と商工会が連携し、平成二十一年度から毎年十月に「田人ほっこり祭」

元々は農業や林業が盛んな小さな村でしたが、昭和二十年代には炭鉱業の発展により大いに栄えました。昭和四十年代後半には田人石の採掘業から石材加工業に至る事業者が増え、最盛期には三十二の事業者が軒を連ねる程に至りました。現在では会員総数八十名の小さな商工会となっておりますが、豊かな自然を背景にした個性的なお店も多く、周辺地域からは日頃の疲れを癒しながら買い物や食事を楽しまれる方も多くいます。

「田人ほっこり祭」では地元農家による軽トラ市や飲食ブース、その他色々な催し物があり地区内人口以上の方が集まります。「たびとグルメラリー」は、ワンコインで地区内飲食店十店舗の内の



田人ほっこり祭「軽トラ市」



田人ほっこり祭「田人念仏太鼓」

いわき地区商工会は、マンパワー不足を補い、より効果的な支援事業を行うため、平成十六年度より広域連携事業に取り組んできました。各商工会は、沿岸部・都市部・山間部にそれぞれ位置し、経営環境や地域性など多くの異なる面が

**広域連携による事業者支援**  
 いわき市は昭和四十一年に十四市町村が合併してできた市域の広い都市です。その中心にあるのが平・小名浜地区で、8商工会はそれぞれを取り囲むようにあります。

両事業とも今ではすっかり定着し、毎年楽しみにしてくださる人が増えておりますが、本来の目的である定期的な来店には中々結びついていないのも実情で、この辺をどう克服していくかが今後の課題となっております。

調査で、「十年後の夢について語り合える後継者候補がいるか」について尋ねたところ、「いない」という回答があつた事業所が七割という、将来の見通しには厳しい現実が待っています。

環境やお客様の考え方が大きく変化する中、我々小規模事業者も従来の方法に固執することなく、積極的に新しい方法を取り入れていく必要があります。

ある中で、色々模索しながら会員事業所の経営に関わる様々な支援を行っております。

広域連携事業「インスタグラマーに学ぶ販路開拓セミナー」

広域連携事業「商談ブース作り支援」

# 「会員ファースト」を基本理念に掲げ、 地域商工業発展に邁進



岩瀬商工会の糸井 郎 氏です。当地区(旧岩瀬村)は、福島

私は、平成三十年五月に会長に就任し、「会員ファースト」を行動基準に組織の運営に当たっており、常々、職員にも伝え意識改革を行っているところです。

会長就任初年度の昨年は、私共が、職員と共に全会員事業所の巡回を実施しました。執行部がより身近な存在であることを会員の皆様に示す目的からでした。岩瀬連会長からの後継というプレッシャーからでもありません。

こうした試みが役員にも影響してか、役員により会員加入推進に取組み、様々な方の紹介等の協力も得られたこともあり25事業所の加入実績を上げることができました。この25事業所の中で地区外である特別会員が11事業所ありますが、仲間が増え、新

たな交流や取引が生まれることを期待する考えから取組んだ結果でした。組織の基盤強化に大きく貢献できたと自負しております。

## ○広域連携の推進について

岩瀬管内商工会連絡協議会は、伴走型経営支援事業補助金を活用し、セミナー開催を支援案件発掘の機会づくりと捉え、平成三十年度は、経営革新認定の取組みが、広域グループ5商工会で11事業所が認定され、当商工会では、4事業所が認定されるなど画期的な実績を上げることができ、本年五月の県連総会において県連会長表彰の栄に浴しました。

今年度も、既に経営革新認定を受けた事業所の実行支援と位置付けた、フォローアップのための個別支援を手始めに引き続き本事業の推進に邁進しており、広域連携事業は順調に推移しております。

**○地域振興事業について**  
 「いわせ悠久まつり花火大会」は、毎年十月下旬に開催され、岩瀬地域の一大イベントになってお



いわせ悠久まつり花火大会



花の杜事業 植樹の様子

こうした運営を行っているところですが、昨年、実施した事業承継ヒアリング調査で、「十年後の夢について語り合える後継者候補がいるか」について尋ねたところ、「いない」という回答があつた事業所が七割という、将来の見通しには厳しい現実が待っています。

環境やお客様の考え方が大きく変化する中、我々小規模事業者も従来の方法に固執することなく、積極的に新しい方法を取り入れていく必要があります。

この得られた結果から、地域の生き残りをかけて、この事業承継問題に関する支援や創業支援と併せて、岩瀬で生産される農産物等を含めた生産品の加工や流通の支援に取組み、そこに生業(なりわい)が生まれるというような支援をして、地域の生き残りを賭ける方法しか残されていないのではないかと考えております。

ある中で、色々模索しながら会員事業所の経営に関わる様々な支援を行っております。

花の杜事業 植樹の様子

## 国が準備したセーフティネット

# 安心の材料をご提供します。

### 小規模企業共済制度

● 制度の特長

#### 1 経営者のための退職金制度

小規模企業の個人事業主（共同経営者を含む）または会社等の役員の方が廃業や退職後の生活資金、事業再建資金をあらかじめ準備しておく共済制度です。

#### 2 掛金は全額所得控除

掛金は、全額が「小規模企業共済等掛金控除」として、課税対象所得から控除できます。

#### 3 受取時も税制メリット

共済金の受取は、一括の場合は「退職所得扱い」、分割の場合は「公的年金等の雑所得扱い」です。

＼他にもこんな特徴があります。／

#### 契約者貸付けの利用が可能

契約者（一定の資格者）の方は、緊急時や災害時などに事業資金等の貸付けが受けられます。

#### 共済金の受給権は差押禁止

共済金・解約手当金の受給権は、国税等滞納の差押え以外には差押禁止債権として保護されます。

退職金の準備を  
中小機構が  
お手伝いします



### 経営セーフティ共済

● 中小企業倒産防止共済制度の特長

#### 1 掛金の10倍の範囲内で最高8,000万円まで貸付け

「回収困難となった売掛金債権等の額」と「掛金総額の10倍に相当する額（最高8,000万円）」のいずれか少ない額となります。償還期間は共済金の貸付金額に応じて5年～7年（据置期間6か月を含む）で毎月均等償還です。

#### 2 貸付条件は無担保・無保証人

共済金の貸付けは、「無担保・無保証人」「無利子」です。ただし、共済金の貸付けを受けますと貸付額の10分の1に相当する額が積み立てた掛金総額から控除されます。

#### 3 掛金は税法上損金（法人）または必要経費（個人事業）に

掛金月額額は、5千円～20万円の範囲内（5千円単位）で自由に選べます。

取引先の倒産から  
会社を守る制度です！



※詳しくは、ホームページまたはパンフレットをご覧ください



共済相談室 TEL:050-5541-7171

小規模共済

検索

経営セーフティ共済

検索